

平成 23 年度 日本補綴歯科学会九州支部総会
学術大会・生涯学習公開セミナー

【開催日】平成 23 年 11 月 6 日(日)

【会場】長崎県歯科医師会館 (長崎市茂里町 3-19)

【メインテーマ】

「超高齢社会への貢献と先端医療の発展を担う歯科補綴学」

プログラム

8:20 開場

8:30 総会

9:00~10:00 講演 (1 演題 20 分 (講演 15 分; 質疑応答 5 分))

[座長: 田中卓男 (鹿児島大学)], 高橋 裕 (福岡歯科大学)]

築山能大 (九州大学)

「咬合感覚異常症の特徴と補綴学的対応」

有田正博 (九州歯科大学)

「ノンクラスプデンチャーの臨床」

牧平清超 (九州大学)

「補綴治療における歯槽骨の吸収---そのメカニズムの解明から治療戦略へ---

10:10~10:50 特別講演 1 (講演 35 分; 質疑応答 5 分) [座長: 村田比呂司 (長崎大学)]

長岡英一 (鹿児島大学)

「オーバードンチャー適用上の疑問が私の経験の原点」

11:00~12:00 教育講演 (講演 50 分; 質疑応答 10 分) [座長: 鱒見進一 (九州歯科大学)]

藤本篤士 (西円山病院)

「要介護高齢者や摂食嚥下障害患者に対する義歯治療」

12:00~12:30 ポスター討論・休憩

12:30~13:30 ランチョンセミナー (講演 45 分; 質疑応答 5 分) [座長: 澤瀬 隆 (長崎大学)]

北迫勇一 (東京医科歯科大学大学院う蝕制御学分野)

「各種飲食物の酸性度と酸蝕歯の関係」

13:40~14:30 特別講演 2 (講演 45 分; 質疑応答 5 分) [座長: 佐藤博信 (福岡歯科大学)]

古谷野潔 (九州大学)

「咬合理論と補綴臨床: 咬合の Science & Art を考える」

14:40~16:40 生涯学習公開セミナー (1 演題 40 分 (講演 35 分; 質疑応答 5 分))

[座長: 寺田善博 (九州大学)]

メインテーマ「高い予知性を見据えた補綴前処置の実践」

小山浩一郎 (九州支部)「補綴前処置 患者さんにとって最善の咬合を求めて」

大村 祐進 (山口県開業)「補綴前処置としての歯周治療と矯正治療」

細川隆司 (九州歯科大学)「MI (Minimal Intervention) を考慮したインプラント補綴治療の前処置」

* 専門医ケースプレゼンテーションおよび試験は演題数によって、開始時間を決定します。